

News Release

Contact: マーケティング & コミュニケーション部
Tel: 03-5411-3790
E-mail: Tokyo-RIJ@russellinvestments.com

ラッセル・インベストメント株式会社
東京都港区赤坂 7-3-37 プラス・カナダ
<https://russellinvestments.com/jp>

発信日: 2017年9月27日

ラッセル・インベストメントが、国連責任投資原則の8部門で最高評価「A+」を獲得

責任投資の世界有数の提唱者が当原則をリードしている企業を評価しました

ラッセル・インベストメント(本社:米国ワシントン州シアトル市)は9月19日(米国時間)、国連責任投資原則(United Nations-supported Principles for Responsible Investing 以下「PRI」)による年次評価において、データを提供する8部門で最高評価「A+」を獲得しました。この全面的な年次評価では、当社が重点的に取り組んでいる、戦略とガバナンス、アクティブな直接運用、運用会社調査、運用会社選定、運用会社モニタリングが評価対象になりました。

PRIの評価方法については、こちらをご参照ください。

<https://www.unpri.org/signatories/about-pri-assessment>

ラッセル・インベストメントに関するレポート全体については、こちらをご参照ください。

https://russellinvestments.com/-/media/files/us/legal/pri-2017_full_assessment_report_russell-investments.pdf?la=en

Transparency Report については、こちらをご参照ください。

<https://russellinvestments.com/-/media/files/ca/en/legal/2017-public-transparency-report-russell-investments.pdf?la=en-ca>

スコアは、レポート全体の文脈の中で、理解することが重要です。

毎年、PRI 署名者は、詳細な報告のフレームワークを通じて責任投資プロセスを開示することが義務づけられ、審査を経て評価が付与されます。本年は、PRI が戦略とガバナンス部門で評価した 935 の運用会社/署名者のうち、約20%のみが「A+」を獲得しています。

ラッセル・インベストメントのグローバル・チーフ・インベストメント・オフィサー、ジェフ・ハッシーは次のように述べています。「経験豊富なアクティブ運用を行う運用会社は、環境、社会、ガバナンス(Enviroment, Social and Governance 以下「ESG」)を考慮し、ボラティリティを管理しながらポートフォリオの資産価値増大を追求するという継続的なニーズを効果的にバランスさせることができると考えています。お客様の投資価値の向上をポートフォリオ・リターンに重大な影響を与えることなく支援していくことは、お客様の期待を上回るという、私たちの長年に亘る命題の当然とも言える副産物です。」

ハッシーは、また、ラッセル・インベストメントは、ESG 評価システムを運用会社調査プロセスに組み込むなど、全運用プロセスを通じて ESG を考慮しているため、お客様のサステナブル(持続可能性)投資ファクターの、より正確なエクスポージャー・マネジメントが可能になったことを付け加えました。そして、各資産クラスの運用チームには、この評価プロセスを資産クラス間で一貫して適用するための措置を講じる ESG ナレッジ・スペシャリストが配置されています。また、ラッセル・インベストメントの資本市場調査チーム内にも ESG の動向や市場全般への影響をモニタリングする運用スペシャリストを配置しています。こうしたアクティブな調査過程は、必要に応じてお客様のポートフォリオに組み込まれ、最新の ESG に関する評価が勘案されるようになっていきます。

ラッセル・インベストメント・サステナビリティ・カウンスルの責任者で、プロダクトおよび責任投資部門の部門長であるフィリップ・キムは、「PRI による「A+」評価は、ますます重要となるこのテーマに取り組んできた私たちの真摯な努力

が認められたものであると考えています。運用会社調査、ポートフォリオ・マネジメントおよび議決権行使、エンゲージメントなど、当社の全運用プロセスを通じて ESG が考慮されています。さらに、独自の脱炭素化戦略や ESG 傾斜法などの ESG 特有の戦略を検討し、組み込むことは、当社の運用商品開発プロセスにおいても重要なものです。」と述べています。

キムは、また、当社の運用プロセスや資産運用業界のサステナブル投資イニシアチブにおいても、PRI を引き続き支持し推進していく、と付け加えました。

PRI は、全体で、約 70 兆米ドルの資産に相当する 60 カ国以上の運用会社、アセット・オーナー、サービス・プロバイダーにまたがる全世界で約 1,750 名の署名者を有しています。PRI は、2006 年に策定され、投資家がサステナビリティ(持続可能性)を投資意思決定に勘案するよう奨励することを目標としています。

ラッセル・インベストメントは 2009 年に PRI に署名しています。

このリリースの本文は、2017 年 9 月 19 日にラッセル・インベストメントが米国で発表した英文ニュースリリースを翻訳したものです。

以上

ラッセル・インベストメントについて

ラッセル・インベストメント グループは、年金、金融機関および個人投資家など様々な投資家の皆様を対象に総合的な資産運用サービスを提供しています。運用会社調査、資産運用、オルタナティブ投資、確定拠出年金、資産運用コンサルティング、売買執行管理など、提供サービスは多岐にわたります。ラッセル・インベストメントは、これら複数の運用サービスを組み合わせ、ポートフォリオレベルで投資家のニーズにお応えするマルチ・アセット・ソリューションをご提供しています。ラッセル・インベストメントのマルチ・アセット・ソリューションは、ポートフォリオ全体を俯瞰しながら、運用戦略をつぶさに分析することで、より多くの投資機会を発掘し、高い柔軟性とさらなる分散効果の向上を目指して構築されています。米国ワシントン州シアトルを本拠地とし、運用資産総額は約 31 兆円^{**}です。

日本においては 1986 年に東京オフィスを開業。現在、ラッセル・インベストメント株式会社を通じて各種サービスを提供しています。詳しくは <https://russellinvestments.com/jp> をご覧ください。

^{**} 2017 年 6 月末現在 グループ合算、為替換算レート: 112.36 円/ドル、運用資産総額には、オーバーレイ運用を含みます。

Copyright ©2017. Russell Investments. All rights reserved.

ラッセル・インベストメントは世界中の拠点を通じて事業を展開しています。当資料中「ラッセル・インベストメント」は、ラッセル・インベストメント グループの会社の総称です。ラッセル・インベストメントの所有権は、過半数持分所有者の TA アソシエーツおよび少数持分所有者のレバレンス・キャピタル・パートナーズとラッセル・インベストメントの経営陣から構成されています。フランク・ラッセル・カンパニーは、当資料におけるラッセルの商標およびラッセルの商標に関連するすべての商標権の所有者で、ラッセル・インベストメント グループの会社がフランク・ラッセル・カンパニーからライセンスを受けて使用しています。ラッセル・インベストメント グループの会社は、フランク・ラッセル・カンパニーまたは「FTSE RUSSELL」ブランド傘下の法人と資本的関係を有しません。当資料は、当社が信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、その情報の正確性や完全性についてこれを保証するものではありません。当資料は、一般的な情報の提供を目的としており、特定の運用商品の推奨等の投資勧誘を目的としたものではありません。当社による事前の書面による許可がない限り、資料の全部または一部の複製、転用、配布はいかなる形式においてもご遠慮下さい。

ラッセル・インベストメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第196号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会